

「ミッドかごしま始良・伊佐」ロゴマーク



【「ミッドかごしま始良・伊佐」とは】

県本土の中央に位置する始良・伊佐地域の10年後の目標とすべき姿を表す言葉として提案された「ミッドかごしま」に「始良・伊佐」を加えた、「地域振興の取組方針」推進のためのキャッチフレーズ

【ロゴマーク制作者】

鹿児島工業高等専門学校 電気電子工学科3年 田上 蒼大 氏
(令和6年3月時点)

【テーマ】

始良・伊佐地域の各特徴を色・イラストで示し、地域の一体感が一目で分かるようなロゴ

【コンセプト】

- ・ミッドの「ミ」の字は水の流れや風を表現している。
- ・「かごしま」の字は紙を折り曲げたようになっており、紙の重なりから人同士の関わりを想起させるようなデザインとなっている。
- ・緑色の輪は地域の一体感、そして自然を表している。
- ・鹿児島の中央にあることを強く表現するため、該当地域を分かりやすく着色し、「かご」と「しま」の間に該当地域がくるようになっており、より直感的なロゴとなっている。
- ・鹿児島の地図を立体的にし、始良・伊佐地域を少し上に持ち上げ、該当地区が県外の人にも一目で分かるようなデザインとなっている。